



# 横浜こどもスポーツ基金 令和5年度 ドリームアスリート指定選手決定！

## 【ドリームアスリート】

全日本選手権等の出場実績がある横浜ゆかりの選手に対し、競技に係る費用などの支援や、医科学的なトレーニングサポートの支援等を行い、横浜からパラリンピックやデフリンピック等の国際大会に出場できる選手の輩出を目指すプロジェクトです。横浜こどもスポーツ基金の取り組みの一環で令和3年度より開始し、公募・審査により今年度は3名の選手をドリームアスリートとして指定しました。

## 【令和5年度指定選手】



©日本肢体不自由者卓球協会

**齊藤 元希**(さいとう げんき)  
パラ卓球(NT4)

- 在籍校  
東京国際大学
- 所属  
静岡県身体障がい者卓球協会
- 主な練習場所  
横浜ラポール
- 主な成績(令和4年度)  
タイオープン(7/18~21)  
個人戦3位、男子ダブルス3位



©Kaede Hinata

**日向 楓**(ひなた かえで)  
パラ競泳(S5)

- 在籍校  
神奈川県立旭高等学校
- 所属  
宮前ドルフィン
- 主な練習場所  
横浜国際プール、横浜ラポール
- 主な成績(令和4年度)  
パラ水泳世界選手権/マデイラ大会  
50mバタフライ 35秒06(日本新記録) 2位



©Kanta Shiraiishi

**白石 寛太**(しらいし かんた)  
パラ競泳(S14)

- 在籍校  
星槎国際高等学校湘南校
- 所属  
米田功スイミングクラブ  
横浜こどもスポーツ基金
- 主な練習場所  
横浜ラポール
- 主な成績(令和4年度)  
全国障害者スポーツ大会  
25m自由形 11秒64(大会新記録)1位



## ドリームアスリート認定式

指定選手の認定式を行います

【日時】令和5年5月26日(金) 18:30~19:00

【会場】障害者スポーツ文化センター ラポール上大岡

## 横浜こどもスポーツ基金

横浜こどもスポーツ基金は、障害のあるこどもたち等が、スポーツを通じて夢と希望を持って育ち、横浜の身近な地域でスポーツ活動に参加できる環境作りを行うことを目的に、2009横浜トライアスロンの開催をきっかけに平成25年6月に創設されました。当基金では「誰もがスポーツを継続的にできる環境づくり」「障害者アスリート発掘と育成」をビジョンに掲げ3つの活動ステージに区分し、障害のあるこども達も身近な場所でスポーツに親しむ段階「Enjoy Stage」、競技としてスポーツに取り組む段階「Challenge Stage」、さらにトップスポーツで活躍する段階「Dream Stage」へと段階的なステージを設定し活動しています。